

令和7(2025)年度 第1回境港市男女共同参画推進審議会 会議録

■日時：令和7年7月22日(火) 午前10時～11時15分

■場所：境港市 保健相談センター 健康相談室

■日程

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1)さかいみなと みんなと参画プラン(境港市男女共同参画推進計画)令和6年度実施状況等について

4 意見交換

・アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)を解消するために個人・組織・行政でできること

5 その他

6 閉 会

■ 出席者(敬称略)

佐篠 邦雄、足立 光枝、荒木 達夫、小谷 輝泰、河岡 亜樹菜、
保坂 史子、山根 美恵、宮本 剛志、涌嶋 美恵 9名

■ 欠者(敬称略)

金津 唯可 1名

■ 傍聴者

なし

■ 会議録(要旨)

1 開会(濱田総合政策課長)、委員・事務局 自己紹介

2 会長あいさつ

3 議事

(1)さかいみなと みんなと参画プラン(境港市男女共同参画推進計画)令和6年度実施状況等について

佐篠会長

それでは日程に従いまして、3番の議事に入りたいと思います。

事務局の方から説明をお願いしたいと思います。

事務局(人権政策室長)

(1)さかいみなと みんなと参画プラン(境港市男女共同参画推進計画)令和6年度実施状況等について **資料1**、**資料1-①** の説明

佐篠会長

それでは、ただいまの説明にご質問等ありましたら挙手をお願いしたいと思います。

委員

4ページが一番上です。幅広く活用というのは、どういうふうに活用しているか把握しているのか、これから把握するようにしておられるのかを確認したいと思いました。

事務局（人権政策室長）

令和6年度につきましては全校に活用状況を調査しました。授業で使っているところもありますし、家に持ち帰って家庭で活用してもらうように児童に説明したということもございます。全校が活用していただけたというふうに聞いております。

今後同じように活用状況を確認したいと思っております。

佐篠会長

はい、ありがとうございます。他にありますでしょうか。

委員

4ページのDVですけれど、性暴力とかの授業を実施しているのか把握していますか。

事務局（人権政策室長）

4ページが一番下に教育総務課というところがあります。暴力に関して挙げていますけれども、性暴力も入ってくるかと思います。暴力の中に性暴力を含めて、これは人権侵害であるということ指導されています。また、教育相談やいじめ通報アプリなども活用しながら指導し、道徳をはじめとしたすべての教育活動において人権教育を推進したということです。

佐篠会長

はい、ありがとうございます。他にありますでしょうか。

委員

3点ほどあります。まず4ページですが、2番④の下から3番目、女性に対する暴力をなくす運動街頭キャンペーンが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止ということでCですが、例えばパネル展示でありますとか、別の代替のことができたのではと思いました。令和5年度もCですし、令和6年度もCということで、何らかの取り組みが必要なのではと感じました。

それから、8ページの⑫ですけれども家族協定の関係でAという評価なのですが、中身を読みますと、締結はなかったと。機会をとらえて啓発を行って、締結を促進すれば、ずっとAという評価は、評価が高いというふうに感じました。

それから最後3つ目ですけれども、数値目標一覧（資料Ⅰ－①）の中の、Ⅱ－4の市役所男性職員の育児休業取得率が令和5年度40%でしたが、令和6年度25%。4人中1人の取得だったということで、逆に言えば4人しかいないのに、対象の方が全員取るということができなかったのかなど。市役所の職員ですし、どういう取り組みをされているかっていうところをお尋ねしたいですし、今後、増やしていく目標に向けて、かなり乖離があるのですけれども、何かお考えがあるのでしょうか。

最初の2つは感想ですので、担当課に伝えていただけたらと思いますけれども。

最後の質問についてはちょっとお聞かせいただけたらと思います。

事務局（人権政策室長）

最初の2つについては、担当課と情報共有を行います。

続いて、資料Ⅰ－①の市役所男性職員の育児休業取得率についてですけれども、取り組みに

つきましては、対象となる職員に個別に制度案内をし、取得勧奨をしております。

事務局（総合政策課長）

勧奨しているのですが、休んだときの職場のこととか、また家庭の事情とかを考慮して多分取ってないのですが。ただ鳥取県の取り組みを見させていただくと、より取りやすい体制をとっておられますので、参考にして、人員体制のこともありますので、総務課とも相談してみようと思います。

佐篠会長

市の育休の目標は85%ということで結構高い数字を掲げた中で、やっていくということですので、十分考慮して、今後取り組んでいただきたいと思います。それでは他にありますか。

委員

12ページの⑨について、境港市では、ひとり親家庭はどのぐらいの数なのか、それから増えているのでしょうか。

事務局（人権政策室長）

少子化の影響で18歳以下のお子さんがいるひとり親家庭については、増えてはいないと思います。

委員

新聞で自分の子供の写真を載せているのですが、境港市はたまにしか載っていないで、少ないというのはあるのですが、今、住所を市だけ載せて、後の欄は紹介していないと、ひとり親家庭でそうなのかなあというようなことを感じるのですが。それを見ると、増えてきていまして、境港市は少ないかもしれないのですが、県や他の市では結構多いのかなと思います。

買い物に行っても、お母さんが1人でたくさんの子とか、夫婦そろって、子供さん何かついていらっしゃるのですが。境港市は、少子化が進んでいるってということですかね。

事務局（人権政策室長）

子供の絶対数は、年々少なくなっているというのはあると思いますけども、細かい家族状況を掲載しないというのは、それぞれ多様な価値観があると思います。

佐篠会長

ひとり親家庭ですけども、社協の方としても取り扱っておりまして、生活困窮で一時的に食べ物がないとか電気がつかないとかあり、いろいろやっておりますけど。結構な人数だと思います。

それでは他に何かございませんでしょうか。

委員

10ページの真ん中辺の育児サポートガイドブックは、どちらで配布されていますか。

事務局（人権政策室長）

健康づくり推進課で配布しています。配布は、保健師さんが、一人一人、出産に向けての話をするときに説明をしたり、両親学級のときに、助産師さんが説明をして配布しています。母子手帳交付時に個別面談をして説明しております。

佐篠会長

はい。ありがとうございます。他に何かございませんでしょうか。

ないようですので先ほどの報告書の中で不足している取り組みとかはどうでしょうか。

委員

13ページのフレイル予防なのですが。フレイルというのは、やっぱり高齢の方っていうのをイメージしやすいのですが、フレイルって社会参画も含まれているので、イコール(=) 高齢者っていうイメージにならないようにするのもいいのじゃないかなって思ったりしました。

事務局(総合政策課長)

テレビを見ていて、おっしゃるような若いうちからフレイルが大切と言っていました。ご意見としてお受けいたします。

委員

鳥大がフレイル予防をしていて、お話を聞いたことがあります。境港市は100歳体操をしていて、そうするともうイコール高齢者みたいな感じですね。

米子市になるとネギトレと言って、若い人も入りやすい感じのイメージです。

佐篠会長

100歳体操は、100歳まで元気にと言うことでやっていますね。

委員

もう少し早い段階から皆さんが参加できるイメージにしたらいいいのじゃないかなって思いました。

佐篠会長

貴重なご意見ありがとうございます。他に何かございませんでしょうか。

委員

評価の見せ方なのですが、新規とか、継続とか、改善みたいなのが、もうちょっとわかりやすくしたらと思います。DとかAとかだと、評価基準まで戻らないとわかりにくいと思うので。せっかくいい取組をしていると思いますので。わかりやすく表記していただくと良いと思います。

佐篠会長

ありがとうございます。他にご意見ございませんでしょうか。ないようですので、今回の意見を参考にして、事務局の方で検討をお願いしたいと思います。それでは次に進みたいと思います。

4 意見交換

・アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)を解消するために個人・組織・行政でできること

事務局(人権政策室長)

テーマ経緯説明

全ての地域で女性活躍・男女共同参画を推進するためには、特に地方において根強く残っている固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)を解消し、全ての人が希望に応じて活躍できる社会を実現することが求められる。

あらゆる場面において、機会を見て、取り上げているところですので、この度も意見交換のテーマとして取り上げさせていただきました。

参考資料アンコンシャス・バイアス意識・行動アンケート説明

委員からの意見

・小学校では男女平等。社会に出てからギャップが出てくる。よい例を紹介していき、意識を変えていくのがよいのではと思う。また、若者流出については、子どもの頃から地域の良いところを

伝えていく。

- ・企業、地域の中ではまだまだ無意識の思い込みがあると感じる。
- ・いろいろな会で意見交換するだけでも意識解消のきっかけとなる。人の意見を聞くことが大事。
- ・思い込みに気づくことが大切。定期的に人の話を聞く場があるとよい。
- ・女性の働きにくさ、生きづらさ、暮らしづらさなどの声を拾って施策に活かす必要がある。

佐篠会長

ありがとうございます。本当に無意識で行動してしまうことがあると思いますけども、皆さんの意見を参考にして、今後の施策に活かしていただきたいと思います。

5 その他

佐篠会長

それでは、その他について何かありますでしょうか。

委員

小学校の会長をしていた時にPTAの役員は女性が多かったのですが、今はどうなのですか。保育園は会長が男性であとは全員女性だったが。

事務局（人権政策室長）

PTA小中学校の中で女性の会長さんは1人です。会長は男性が多い。副会長・役員になると女性も多い。子ども会の会長は女性が多いという傾向もあります。

委員

お父さんがやりたくてもお母さんがやっているところもあると思います。おやじの会とかで活躍していることもあるが、お父さんも出してあげてください。

佐篠会長

それでは本日の審議事項が終わりましたので、これで議長の任を解かせていただきます。長時間にわたり、熱心にご審議いただきありがとうございました。

6 閉 会